あまうち

舞鶴市立余内小学校
令和５年度学校だより
第４号
令和５年７月３日発行

校区教育目標
自らの未来を切り拓く「生きる力」を
身に付けた次代を担う児童生徒の育成

みんなが、楽しく気持ちよく生活するために

全市的に６月を『いじめ対策強化月間』とし、余内小学校でも様々な取組を行いました。その中で、わたしから話をする機会がありました。「人のいやがることを言わない。人のいやがることをしない。これは、みんなが、楽しく、気持ちよく生活をするために、絶対に必要なことです。」このような話を全校集会でしました。

わたしたちは、生活の中で言葉を使い、自分の考えや思いを伝え、人とつながっています。言葉は、人と人をつなげるために、とても大切なものです。しかし、言葉は使い方を間違えると、時には恐ろしい武器になって、人を傷つけることがあります。一方で、言葉を上手に使うと、人を救うこともできます。うれしい気持ちにさせてくれたり、つらい思いや悲しい思いを取り除いて元気づけてくれたりします。みんなが、楽しく気持ちよく生活するために、自らの発する言葉を大切にしていきたいと考えています。

また、期間中には、いじめアンケートと個別面談を行いました。ここで得た情報をもとに、いじめの早期発見・早期対応に努めています。今後も全教職員で子どもたちを見守り、いじめのない学校づくりに励んでいきます。

１学期も、登校する日はあと 13 日となりました。体調管理には十分気を付けて、学習・生活もまとめをしっかりと行っていきたいところです。

７月も、ご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。

校　長　藤原　篤美
教　職　員　一　同

熱中症対策をお願いいたします

熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。「環境」の要因は、気温や湿度が高い、風が弱いなどがあります。「からだ」や「行動」の要因は、激しい運動等によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できなかったりすることなどがあります。このような条件を緩和し、早期に対応するために、次のことに注意しましょう。

1　炎天下では、必ず、帽子等をかぶる。
2　こまめに水分を取る。暑いと感じる前に、しんどいと感じる前に、水分を取る。
3　しんどいなと思ったら、風通しの良い日陰へいって休む。
4　登下校中はマスクを外す。
5　睡眠時間を十分にとる。

蒸し暑い日が続いています。室内・屋外を問わず、熱中症対策にご留意ください。